



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月30日

上場会社名 リケンテクノス株式会社

上場取引所

東

コード番号 4220

URL <https://www.rikentechonos.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 常盤 和明

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 高見 亮一

(TEL) 03-5297-1650

配当支払開始予定日

—

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	99,243	3.5	8,485	8.2	8,822	5.8	6,006	17.4
2025年3月期第3四半期	95,877	1.7	7,843	20.4	8,336	18.7	5,117	△8.1

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 6,504百万円(4.6%) 2025年3月期第3四半期 6,217百万円(△36.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	120.76	—
2025年3月期第3四半期	94.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	113,224	73,376	56.2
2025年3月期	116,469	75,780	55.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 63,585百万円 2025年3月期 64,868百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	14.00	—	27.00	41.00
2026年3月期	—	20.00	—		
2026年3月期(予想)				32.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正につきましては、本日(2026年1月30日)公表いたしました「2026年3月期 通期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	134,000	4.6	11,100	5.8	11,400	7.7	7,200	△2.3	146.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、本日(2026年1月30日)公表いたしました「2026年3月期 通期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	51,274,821株	2025年3月期	53,275,019株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	3,698,207株	2025年3月期	2,097,067株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	49,738,596株	2025年3月期3Q	53,960,132株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	9
(四半期連結貸借対照表関係)	10
(株主資本等関係)	11
(セグメント情報等)	12
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	13
(収益認識関係)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、米国の通商政策による影響が見られるものの、個人消費や設備投資で持ち直しの動きが見られ、穏やかに回復しております。

海外では、米国経済は、関税率引き上げに伴う不透明感があるものの緩やかな拡大基調が続いている一方で、中国では、不動産市場の停滞による経済の低迷、中東地域をめぐる情勢の先行き懸念など不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは中期経営計画「One Vision, New Stage 2027」の初年度として、「Global One Company」「顧客の期待の先を行く」「新規事業/新製品への挑戦」の3つの戦略の具体的な取り組みを行ってまいりました。

その結果、売上高は99,243百万円(前年同四半期連結累計期間比(以下「前年同期比」)3.5%増)、営業利益は8,485百万円(前年同期比8.2%増)、経常利益は8,822百万円(前年同期比5.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6,006百万円(前年同期比17.4%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

なお、各報告セグメントの名称、略称、対象とする主要な市場は、以下のとおりであります。

- ・トランスポーターション(Transportation) [TR]… 自動車、鉄道、船舶市場等
- ・デイリーライフ&ヘルスケア(Daily Life & Healthcare) [DH]… 医療、生活資材、食品包材市場等
- ・エレクトロニクス(Electronics) [EL]… エネルギー、情報通信、IT機器市場等
- ・ビルディング&コンストラクション(Building & Construction) [BC]… 住宅、ビル、建築資材、土木市場等

(注)[]は、報告セグメントの略称

<トランスポーターション>

国内では、エラストマーコンパウンドの拡販が進み、増収となりました。

海外では、ASEANでのコンパウンドの拡販が進み、増収となりました。

セグメント利益につきましては、国内外での販売が増加したものの、国内外での設備投資によるコスト増により、減益となりました。

その結果、売上高は32,053百万円(前年同期比4.9%増)、セグメント利益は3,405百万円(前年同期比5.3%減)となりました。

<デイリーライフ&ヘルスケア>

国内では、生活資材向け塩ビコンパウンドの販売が堅調に推移したものの、家庭用ラップの販売が減少し、減収となりました。

海外では、主にASEANでの医療市場向け塩ビコンパウンドの拡販が進み、増収となりました。

セグメント利益につきましては、国内外でのコンパウンドの販売増加により、増益となりました。

その結果、売上高は27,891百万円(前年同期比0.3%増)、セグメント利益は3,011百万円(前年同期比10.7%増)となりました。

＜エレクトロニクス＞

国内では、電線需要が低迷する中、高騰した原材料価格の販売価格への転嫁が進み、増収となりました。

海外では、タイ国・米国・中国各市場における塩ビコンパウンドの拡販が進み、増収となりました。

セグメント利益につきましては、国内におけるコンパウンドおよびフィルムの価格適正化により、増益となりました。

その結果、売上高は19,325百万円(前年同期比4.7%増)、セグメント利益は1,222百万円(前年同期比63.9%増)となりました。

＜ビルディング&コンストラクション＞

国内では、コンパウンドおよびフィルムのコスト増加分の価格転嫁および塩ビコンパウンドの販売が増加し、増収となりました。

海外では、タイ国での塩ビコンパウンドの販売が減少し、減収となりました。

セグメント利益につきましては、国内におけるコンパウンドおよびフィルムの価格適正化により、増益となりました。

その結果、売上高は19,959百万円(前年同期比5.1%増)、セグメント利益は756百万円(前年同期比1.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は113,224百万円(前連結会計年度末比3,244百万円減少)となりました。これは売掛金等の売上債権、投資有価証券が増加した一方で、現金及び預金、商品及び製品等の棚卸資産、土地等の有形固定資産が減少したこと等によります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は39,848百万円(前連結会計年度末比840百万円減少)となりました。これは長期借入金が増加した一方で、支払手形及び買掛金、短期借入金が減少したこと等によります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は73,376百万円(前連結会計年度末比2,404百万円減少)となりました。これは利益剰余金が増加した一方で、取得による自己株式の増加、非支配株主持分が減少したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、直近の業績動向を踏まえ、2025年10月31日の決算短信で公表いたしました通期の業績予想を修正しております。

本日公表の「2026年3月期 通期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,472,764	22,216,271
受取手形	※2 735,947	※2 521,914
売掛金	21,191,220	22,850,082
電子記録債権	※2 4,942,652	※2 5,044,431
商品及び製品	10,936,170	9,663,679
仕掛品	1,071,231	1,272,367
原材料及び貯蔵品	9,844,655	9,146,890
その他	1,214,363	1,237,046
貸倒引当金	△86,058	△80,360
流動資産合計	74,322,947	71,872,322
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,061,650	11,324,580
機械装置及び運搬具（純額）	8,712,596	9,771,212
土地	6,592,746	5,174,053
リース資産（純額）	86,451	89,561
建設仮勘定	2,239,497	2,115,249
その他（純額）	890,094	906,197
有形固定資産合計	30,583,035	29,380,853
無形固定資産		
リース資産	3,375	1,123
その他	2,643,120	2,355,698
無形固定資産合計	2,646,496	2,356,821
投資その他の資産		
投資有価証券	6,194,352	6,887,037
長期貸付金	1,159	928
退職給付に係る資産	1,524,780	1,679,862
繰延税金資産	485,293	443,001
その他	715,843	641,563
貸倒引当金	△4,549	△37,524
投資その他の資産合計	8,916,879	9,614,868
固定資産合計	42,146,411	41,352,543
資産合計	116,469,358	113,224,866

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,713,412	19,836,767
電子記録債務	※2 419,987	※2 525,004
短期借入金	※1 9,102,182	※1 7,198,914
1年内返済予定の長期借入金	396,012	630,122
リース債務	47,468	27,727
未払法人税等	924,728	1,023,709
賞与引当金	1,105,819	510,520
役員賞与引当金	116,654	89,588
その他	2,131,787	2,571,659
流動負債合計	34,958,052	32,414,015
固定負債		
長期借入金	2,198,657	3,157,932
リース債務	54,848	61,419
長期未払法人税等	30,000	30,000
繰延税金負債	1,678,008	1,975,717
株式給付引当金	-	4,507
役員株式給付引当金	274,560	285,527
退職給付に係る負債	1,049,268	1,056,845
資産除去債務	345,702	349,198
事業再編損失引当金	-	450,000
その他	100,150	63,680
固定負債合計	5,731,196	7,434,829
負債合計	40,689,249	39,848,844
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,514,018	8,514,018
資本剰余金	6,597,580	6,597,580
利益剰余金	42,595,295	44,024,629
自己株式	△1,899,288	△4,235,795
株主資本合計	55,807,605	54,900,433
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,615,641	4,172,525
為替換算調整勘定	5,013,068	4,106,111
退職給付に係る調整累計額	431,884	406,097
その他の包括利益累計額合計	9,060,594	8,684,734
非支配株主持分	10,911,908	9,790,853
純資産合計	75,780,109	73,376,021
負債純資産合計	116,469,358	113,224,866

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	95,877,691	99,243,226
売上原価	77,622,017	80,177,886
売上総利益	18,255,674	19,065,339
販売費及び一般管理費	10,412,470	10,579,782
営業利益	7,843,203	8,485,556
営業外収益		
受取利息	64,671	81,085
受取配当金	225,094	181,573
為替差益	384,495	238,450
その他	90,993	171,126
営業外収益合計	765,255	672,235
営業外費用		
支払利息	216,852	278,295
その他	54,786	56,713
営業外費用合計	271,639	335,008
経常利益	8,336,819	8,822,782
特別利益		
固定資産売却益	2,403	463,176
投資有価証券売却益	121,955	782,902
特別利益合計	124,358	1,246,078
特別損失		
固定資産売却損	961	112
固定資産除却損	151,350	17,113
事業再編損失引当金繰入額	-	450,000
特別損失合計	152,311	467,225
税金等調整前四半期純利益	8,308,866	9,601,635
法人税等	1,815,575	2,260,339
四半期純利益	6,493,291	7,341,296
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,376,025	1,334,927
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,117,265	6,006,368

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	6,493,291	7,341,296
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△990,207	558,736
為替換算調整勘定	733,120	△1,369,427
退職給付に係る調整額	△18,856	△25,787
その他の包括利益合計	△275,944	△836,478
四半期包括利益	6,217,347	6,504,817
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,532,790	5,630,508
非支配株主に係る四半期包括利益	1,684,556	874,309

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2025年2月25日開催の取締役会決議に基づく自己株式740千株の取得、2025年7月31日開催の取締役会決議に基づく自己株式1,500千株の取得及び、2025年10月31日開催の取締役会決議に基づく自己株式1,483千株の取得を行っております。

この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が4,571,965千円増加しております。

(自己株式の消却)

当社は、2025年6月20日開催の取締役会決議に基づき、2025年6月30日付で、自己株式2,000千株の消却を実施しております。この結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ2,174,630千円減少しております。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末において、利益剰余金が44,024,629千円、自己株式が4,235,795千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

(1) 株式給付信託 (B B T)

当社は、2016年6月24日開催の第87回定時株主総会決議に基づき、業務執行をする取締役（監査等委員である取締役を除く。）及び執行役員が、中長期的な業績の向上及び企業価値の増大に貢献する意識を高め、業務執行をしない取締役（監査等委員である取締役を除く。）及び監査等委員である取締役が、監督または監査を通じた中長期的な企業価値の増大に貢献することを目的として、新たな株式報酬制度「株式給付信託 (B B T)」を2016年9月14日より導入しております。

①取引の概要

当社グループは、あらかじめ定めた役員株式給付規程に基づき、取締役等（取締役及び執行役員）に対しポイントを付与し、退任時に受益者要件を満たした者に対し、付与されたポイントに相当する当社株式を給付いたします。給付する株式については、あらかじめ当社が拠出した金銭により信託銀行が将来給付分も含めて第三者割当による自己株式を譲受し、信託財産として分別管理しております。

②信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は前連結会計年度末254,361千円、553千株、当第3四半期連結会計期間末240,258千円、523千株であります。

③総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

該当事項はありません。

(2) 株式給付信託(従業員持株会処分型)

当社は、2021年2月22日開催の取締役会の決議により、従業員の福利厚生増進及び当社の企業価値向上に係るインセンティブの付与を目的として、「株式給付信託(従業員持株会処分型)」(以下、「本制度」といいます。)を導入しております。

①取引の概要

本制度は、「リケンテクノス従業員投資会」(以下、「持株会」といいます。)に加入するすべての従業員を対象に、当社株式の株価上昇メリットを還元するインセンティブ・プランです。

信託の設定後5年間にわたり持株会が取得する見込みの当社の当社株式を、本制度の受託者である信託銀行が予め一括して取得し、持株会の株式取得に際して当社株式を売却していきます。信託終了時まで、信託銀行が持株会への売却を通じて本信託の信託財産内に株式売却益相当額が累積した場合には、それを残余財産として受益者適格要件を充足する当社従業員持株会会員に分配します。また当社は、信託銀行が当社株式を取得するための借入に対し保証をしているため、信託終了時において、当社株価の下落により当該株式売却損相当の借入残債がある場合には、保証契約に基づき当社が当該残債を弁済することとなります。

②信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は前連結会計年度末53,241千円、104千株、当第3四半期連結会計期間末6,476千円、12千株であります。

③総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

該当事項はありません。

(3) 株式給付信託 (J-E S O P)

当社は、2025年2月25日開催の取締役会の決議により、当社の株価や業績と従業員の処遇の連動性をより高め、株価及び業績向上への従業員の意欲や士気を高めることを目的として、「株式給付信託 (J-E S O P)」(以下、「本制度」といいます。)を導入しております。

①取引の概要

本制度は、米国のE S O P (Employee Stock Ownership Plan) 制度を参考にした信託型のスキームであり、予め当社が定めた株式給付規程に基づき、一定の要件を満たした当社の従業員に対し当社株式及び当社株式を時価で換算した金額相当の金銭（以下「当社株式等」といいます。）を給付する仕組みです。

当社は、従業員に対し当社の業績および個人の貢献度等に応じてポイントを付与し、一定の条件により受給

権を取得したときに当該付与ポイントに相当する当社株式等を給付します。従業員に対し給付する株式については、予め信託設定した金銭により将来分も含め取得し、信託財産として分別管理しております。

②信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末199,652千円、179千株、当第3四半期連結会計期間末199,652千円、179千株であります。

③総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

該当事項はありません。

（四半期連結貸借対照表関係）

※1. 当座貸越契約及び借入未実行残高

当社及び国内連結子会社は、運転資金の機動的な調達を行うため取引銀行との間に当座貸越契約を締結しております。当第3四半期連結会計期間末の借入未実行残高は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
当座貸越極度額の総額	8,980,000千円	8,980,000千円
借入実行残高	3,815,000	3,745,000
差引額	5,165,000	5,235,000

※2. 四半期連結会計期間末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、四半期連結会計期間末日が金融機関の休日の場合、満期日に決済が行われたものとして処理しております。

当第3四半期連結会計期間末日満期手形の金額は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
受取手形	5,410千円	37,925千円
電子記録債権	15,349	319,476
電子記録債務	6,503	2,398

(株主資本等関係)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年6月21日 定時株主総会	普通株式	1,115,502	20	2024年3月31日	2024年6月24日	利益剰余金

(注) 配当金総額には、信託E口が保有する自社の株式に対する配当金15,476千円が含まれております。

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年10月31日 取締役会	普通株式	754,996	14	2024年9月30日	2024年11月29日	利益剰余金

(注) 配当金総額には、信託E口が保有する自社の株式に対する配当金9,773千円が含まれております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2025年6月20日 定時株主総会	普通株式	1,404,411	27	2025年3月31日	2025年6月23日	利益剰余金

(注) 配当金総額には、信託E口が保有する自社の株式に対する配当金22,607千円が含まれております。

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2025年10月31日 取締役会	普通株式	997,992	20	2025年9月30日	2025年11月28日	利益剰余金

(注) 配当金総額には、信託E口が保有する自社の株式に対する配当金14,942千円が含まれております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	TR	DH	EL	BC	計				
売上高									
顧客との契約から 生じる収益	30,561,828	27,813,481	18,462,250	18,997,577	95,835,137	42,553	95,877,691	—	95,877,691
外部顧客への 売上高	30,561,828	27,813,481	18,462,250	18,997,577	95,835,137	42,553	95,877,691	—	95,877,691
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	449,083	449,083	△449,083	—
計	30,561,828	27,813,481	18,462,250	18,997,577	95,835,137	491,637	96,326,775	△449,083	95,877,691
セグメント利益	3,596,410	2,720,274	745,805	747,880	7,810,370	1,673	7,812,044	31,159	7,843,203

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原材料の仕入・販売等であります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去31,159千円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	TR	DH	EL	BC	計				
売上高									
顧客との契約から 生じる収益	32,053,679	27,891,933	19,325,039	19,959,746	99,230,398	12,827	99,243,226	—	99,243,226
外部顧客への 売上高	32,053,679	27,891,933	19,325,039	19,959,746	99,230,398	12,827	99,243,226	—	99,243,226
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	385,751	385,751	△385,751	—
計	32,053,679	27,891,933	19,325,039	19,959,746	99,230,398	398,578	99,628,977	△385,751	99,243,226
セグメント利益	3,405,129	3,011,990	1,222,230	756,224	8,395,574	60,643	8,456,218	29,338	8,485,556

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原材料の仕入・販売等であります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去29,338千円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	2,983,199千円	3,099,265千円
のれんの償却額	1,091	—

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり四半期純利益	94円83銭	120円76銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益(千円)	5,117,265	6,006,368
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益(千円)	5,117,265	6,006,368
普通株式の期中平均株式数(千株)	53,960	49,738

(注) 1. 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する自社の株式は、1株当たり四半期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

1株当たり四半期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は前第3四半期連結累計期間1,564千株、当第3四半期連結累計期間2,136千株であります。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。